

町民の皆さんの声をお聞かせください

広報めまた10月号に挟み込みました「町民の皆さんの声をお聞かせください」という用紙をお配りしたところ、次のようなご意見が寄せられましたので、掲載します。

この用紙の期限は、2月末となっておりまして、どうぞご利用ください。

またこれ以外でも、時期を問わず問合せいただけますと、現在の状況等お答えいたしますので、お気軽にお問合せください。

○旧恵比島小学校の老木伐採について

Q 電線、電話回線を切断する恐れがあるので、恵比島小学校跡地の老木伐採をお願いしたい。

A 道道峠下沼田線沿いとなり、道路敷地、民有地も隣接していることから、次年度以降現地確認を行い危険と思われる樹木については、各管理者にて伐採するよう促すなど対応してまいります。

○防災無線について

Q 防災沼田の放送アナウンスー言葉の抑揚が非常に悪く感じます。指導を受けていないのか棒読みとなつているので、聞きやすいようになりませんか？

A 専門機関での研修などを受けさせるなどの対応はしておりません。また、防災無線は各戸だけの放送ではなく、屋外スピーカーを通じて町民の皆様へ、防災情報や町の行事をお知らせする手段として活用しており、確実な情報を町民の皆様へお伝えするよう会話口調ではなくゆつくり丁寧アナウンスさせて頂いておりますのでご理解のほど宜しくお願いします。

○弁天公園の整備について

Q 弁天公園の整備について、認定こども園が設置されたこともあり、近年公園で集う親子の姿を曜日を問わず多く見受けられますが、弁天宮が撤去されてから公園そのものの整備がなされておられません。本町では貴重な子供と親、子供どうしが集う貴重な

場所と考えます。公園には、地域の記念碑もあります。公園全体が広く活用できるよう話し合いをして移設も考えてはどうでしょうか？整備に当たっては認定こども園の保護者の皆さんの意見を参考にしたいと思っております。

A 弁天公園については土地改良区で管理する用水路を挟んで分断されているような作りとなっており、土地改良区では、水路のパイプライン化を将来計画しているところであります。事業時期については定かではありませんが、完成時には土地改良区敷地の緑地化も含めて検討してまいります。また町で進める農村型コンパクトエコタウン構想においても、暮らしの安心センター周辺に、親子が集える公園整備も視野に入れておりますので、弁天公園を含めた中心市街地の公園配置を検討してまいります。

○お昼のサイレンについて

Q 全国でお昼のサイレンが終了してきています。沼田町も無くす検討をしてみたいかがどうでしょうか？現在は時計も普及しています。サイレンの作動状況の確認のためということもあると思いますが、それはまた別の時にもうけても良いのではないのでしょうか？

A 消防のサイレンは、役場や各消防詰所などに設置されております。町民の生命・財産を守ることに大きく関わっている吹鳴は、火災や災害発生時に消防団員を招集するためのものです。過去には、早朝6時と正午、

夕方の方の3回吹鳴を行っておりましたが、時代に合わせ朝、夕は廃止させていただきました。ご指摘のとおりサイレン吹鳴には、いざという時のための点検等の役割も兼ねておりますので、町民皆さまの生命・財産を守り、安心安全に暮らせるまちづくりには必要なものと判断しておりますので、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。